

6 都市交通

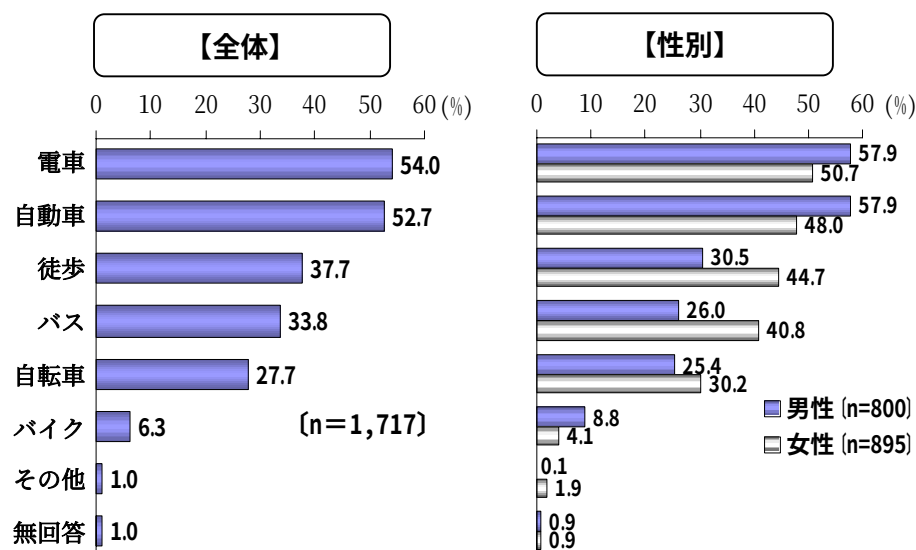
6-1 外出の際に利用する交通手段

◇「電車」と「自動車」が半数を超え上位2項目

問39 あなたは通勤・通学・買い物など外出の際に、主にどのような交通手段を利用していますか。
(○はいくつでも)

※この設問で「1 電車」と「2 自動車」の両方をお答えの方は、問39-1と問39-2の両方をお答えください。

<図表6-1> 外出の際に利用する交通手段（複数回答）



外出の際に利用する交通手段としては、「電車」(54.0%)と「自動車」(52.7%)が半数を超え高くなっている。「徒歩」(37.7%)は約4割、「バス」(33.8%)は3人に1人である。

【性別】

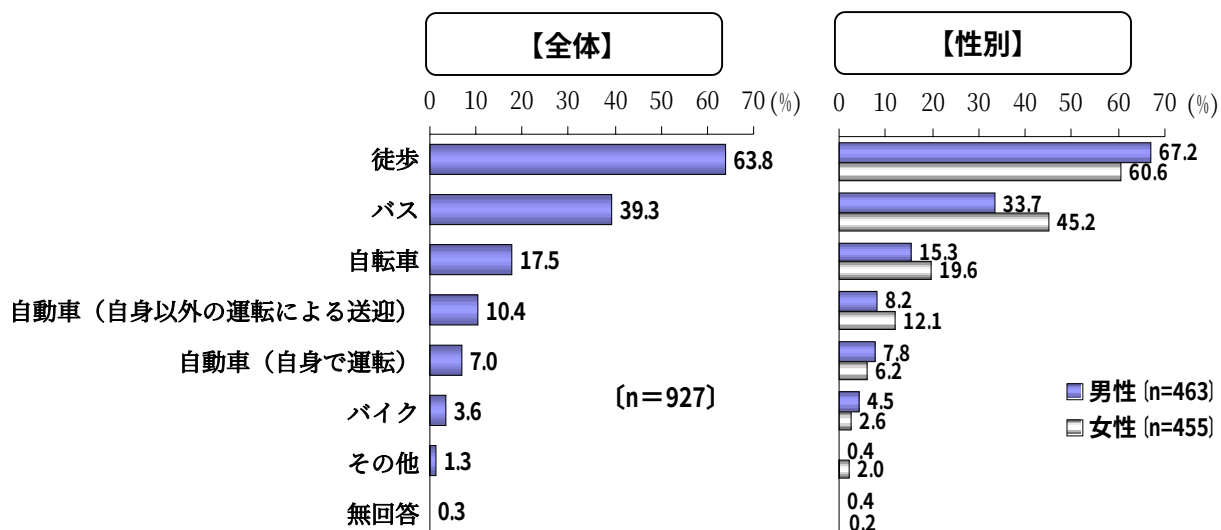
男性が女性を上回るものには、「自動車」の10ポイント、「電車」の7ポイント、「バイク」の5ポイント差などがある。逆に、女性の方が高いものには、「バス」の15ポイント、「徒歩」の14ポイント、「自転車」の5ポイント差がある。(図表6-1)

◇「徒歩」が6割台半ばに近く突出

(問39で、「1 電車」とお答えの方に)

問39-1 駅まではどのような交通手段を利用していますか。(○はいくつでも)

<図表6-2> 駅までの交通手段 (複数回答)



問39で、「電車」と回答した人に、駅までの交通手段を聞いた。その結果、「徒歩」(63.8%)が6割台半ばに近く突出している。続く、「バス」(39.3%)は4割弱である。

【性別】

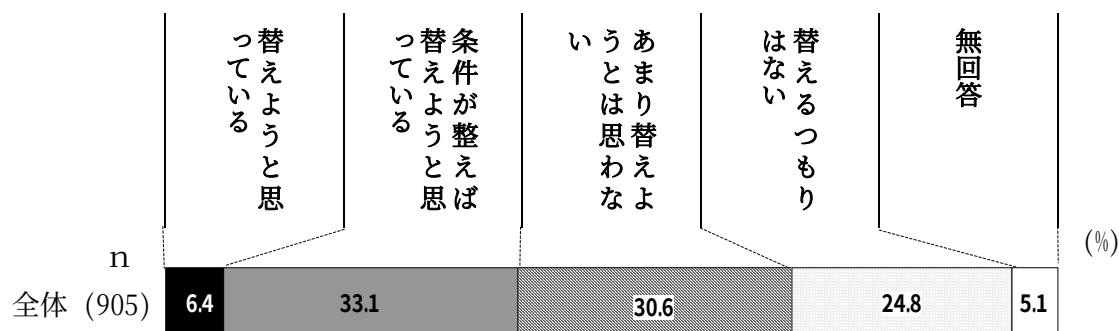
「バス」は女性の方が男性よりも12ポイント高く、逆に、「徒歩」は男性が7ポイント上回る。(図表6-2)

◇《替えようと思っている》は4割弱。一方の《替えるつもりはない》は過半数

(問39で、「2 自動車」とお答えの方に)

問39-2 自動車から電車・バスや自転車などへ、交通手段の転換を進める動きが見られますが、あなたは自動車からこれらの交通手段へ替えていく考えはありますか。(○は1つだけ)

<図表6-3>交通手段の転換意向

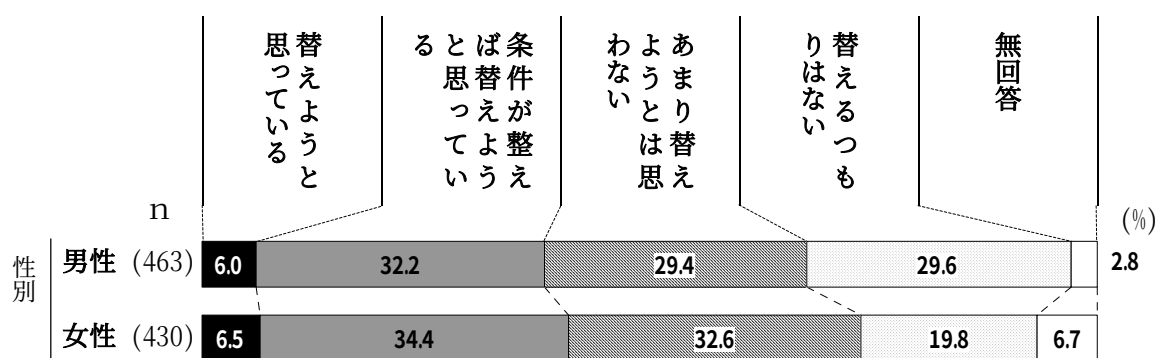


問39で、「自動車」と回答した人に、交通手段の転換意向を聞いたところ、「替えようと思っている」(6.4%)は少数にとどまり、「条件が整えば替えようと思っている」(33.1%)が3人に1人となっている。これらを合算すると、《替えようと思っている》(39.5%)が4割弱となる。逆に、「あまり替えようとは思わない」(30.6%)と「替えるつもりはない」(24.8%)を合算すると、《替えるつもりはない》(55.4%)が過半数を占め多くなっている。(図表6-3)

【性別】

「替えるつもりはない」で、男性は女性よりも10ポイント高くなっている。(図表6-4)

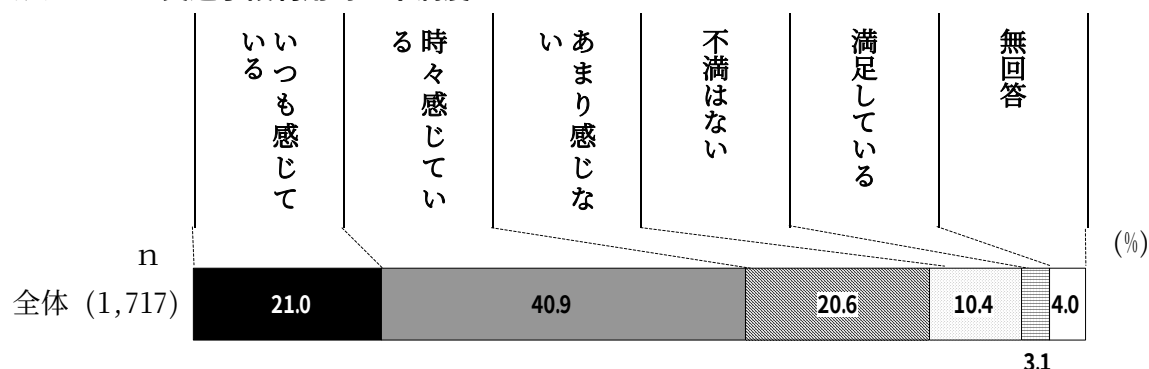
<図表6-4>性別



◇《感じている》が8割を超え多数を占める

問40 あなたは、交通手段を利用する場合不満を感じたことはありますか。(○は1つだけ)

＜図表6-5＞交通手段利用時の不満度



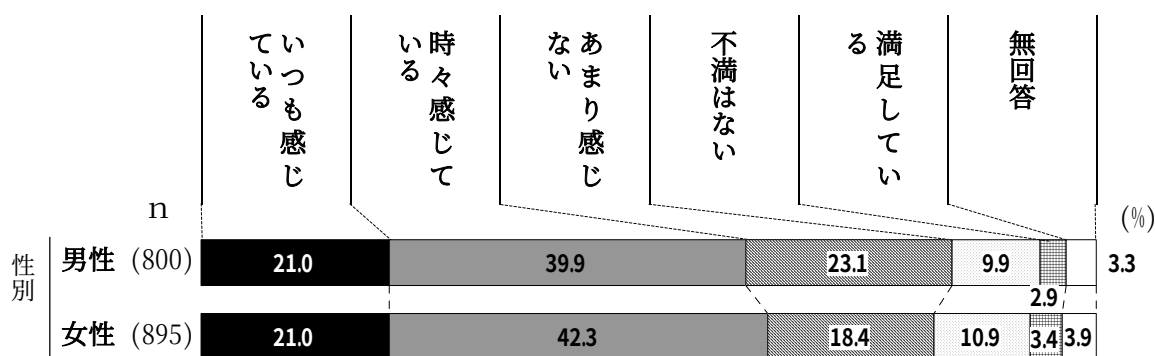
交通手段利用時の不満を「いつも感じている」(21.0%)は、2割を超え、「時々感じている」(40.9%)は4割を超える。これに「あまり感じない」(20.6%)も程度の差はあるが、不満を感じていると考え合算すると、《感じている》(82.5%)は8割を超え、多くの人が何らかの不満を感じていることが分かる。

逆に、「不満はない」(10.4%)は1割台強で、「満足している」(3.1%)との回答も多少ながらある。(図表6-5)

【性別】

最も違いが大きいのは、「あまり感じない」で男性の方が女性よりも5ポイント高くなっている。(図表6-6)

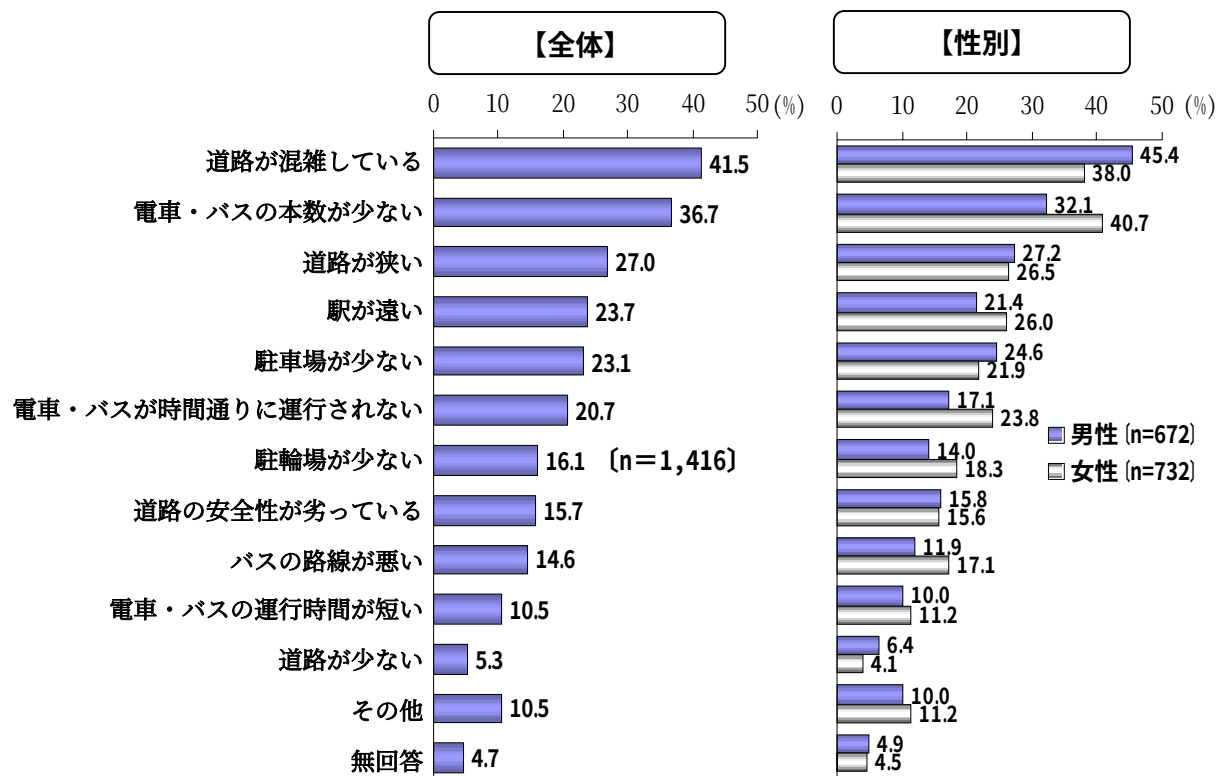
＜図表6-6＞性別



◇「道路が混雑」が4割強でトップ。続く「電車・バスの本数が少ない」は3割台半ばを超える

(問40で、「1」から「3」のいずれかをお答えの方に)
問40-1 不満を感じる内容は何ですか。(○はいくつでも)

<図表6-7> 不満を感じる理由 (複数回答)



問40で、不満を《感じている》と回答した人に、その理由を聞いた。その結果、「道路が混雑している」(41.5%)が4割を超え最も高く、「電車・バスの本数が少ない」(36.7%)が3割台半ばを超え続く。

このほか、「道路が狭い」(27.0%)、「駅が遠い」(23.7%)、「駐車場が少ない」(23.1%)、「電車・バスが時間通りに運行されない」(20.7%)の4項目が2割台である。

【性別】

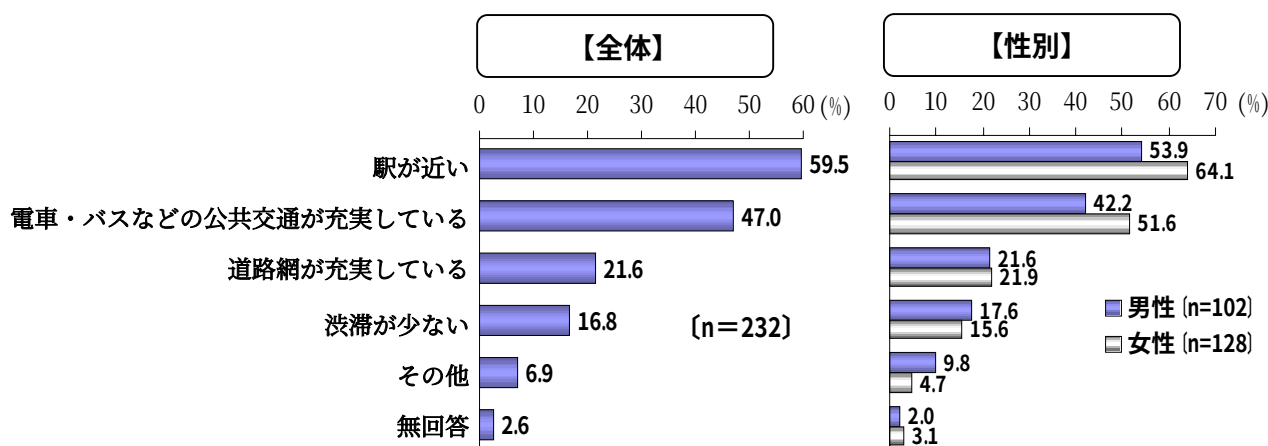
「道路が混雑している」は男性の方が女性よりも7ポイント高くなっている。逆に、女性は「電車・バスの本数が少ない」で9ポイント、「電車・バスが時間通りに運行されない」で7ポイント、「駅が遠い」と「バスの路線が悪い」で5ポイント高くなっている。(図表6-7)

◇「駅が近い」が6割弱でトップ。続く「公共交通が充実している」が半数に近い

(問40で、「4 不満はない」か「5 満足している」とお答えの方に)

問40-3 不満を感じないのはなぜですか。(○はいくつでも)

<図表6-8> 不満を感じない理由 (複数回答)



問40で、「不満はない」か「満足している」と回答した人に、その理由を聞いた。その結果、「駅が近い」(59.5%)は6割弱で最も高く、「電車・バスなどの公共交通が充実している」(47.0%)が半数に近く、上位2項目が突出している。以下、「道路網が充実している」(21.6%)、「渋滞が少ない」(16.8%)と続く。

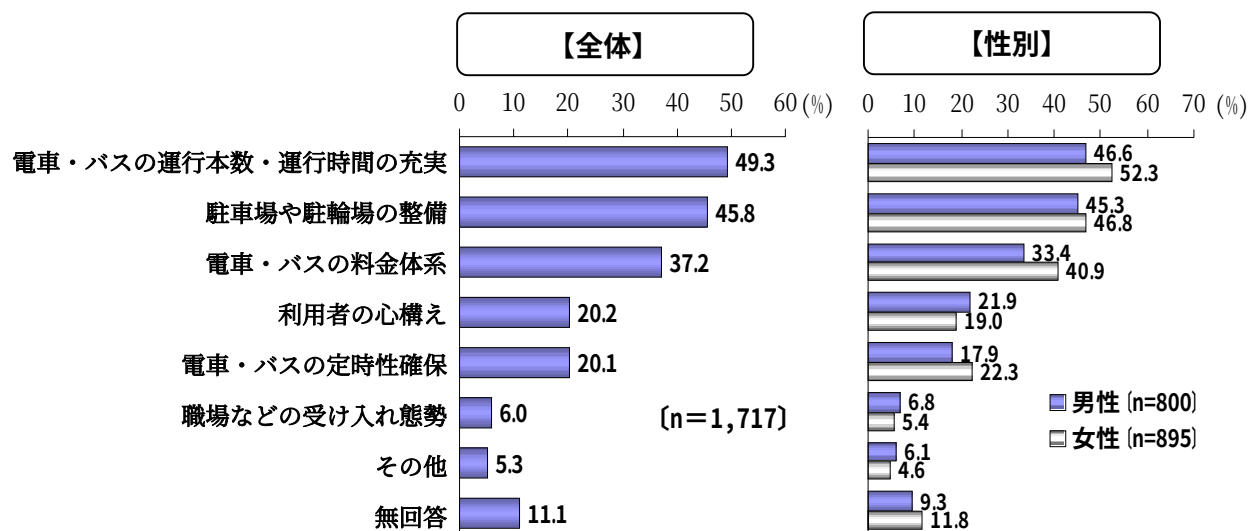
【性別】

「駅が近い」は女性の方が男性よりも10ポイント高く、「電車・バスなどの公共交通が充実している」でも女性は9ポイント上回る。(図表6-8)

◇「電車・バスの運行本数・運行時間の充実」と「駐車場や駐輪場の整備」が上位2項目

問41 自動車から電車・バスや自転車などへ、交通手段の転換を進める際に、あなたはどのような課題があると思いますか。(〇はいくつでも)

＜図表6-9＞交通手段の転換を進める際の課題（複数回答）



交通手段の転換を進める際の課題としては、「電車・バスの運行本数・運行時間の充実」（49.3%）がほぼ半数で最も高く、「駐車場や駐輪場の整備」（45.8%）が続く。このほか、「電車・バスの料金体系」（37.2%）は約4割で、「利用者の心構え」（20.2%）と「電車・バスの定時性確保」（20.1%）がほぼ同率で2割台である。

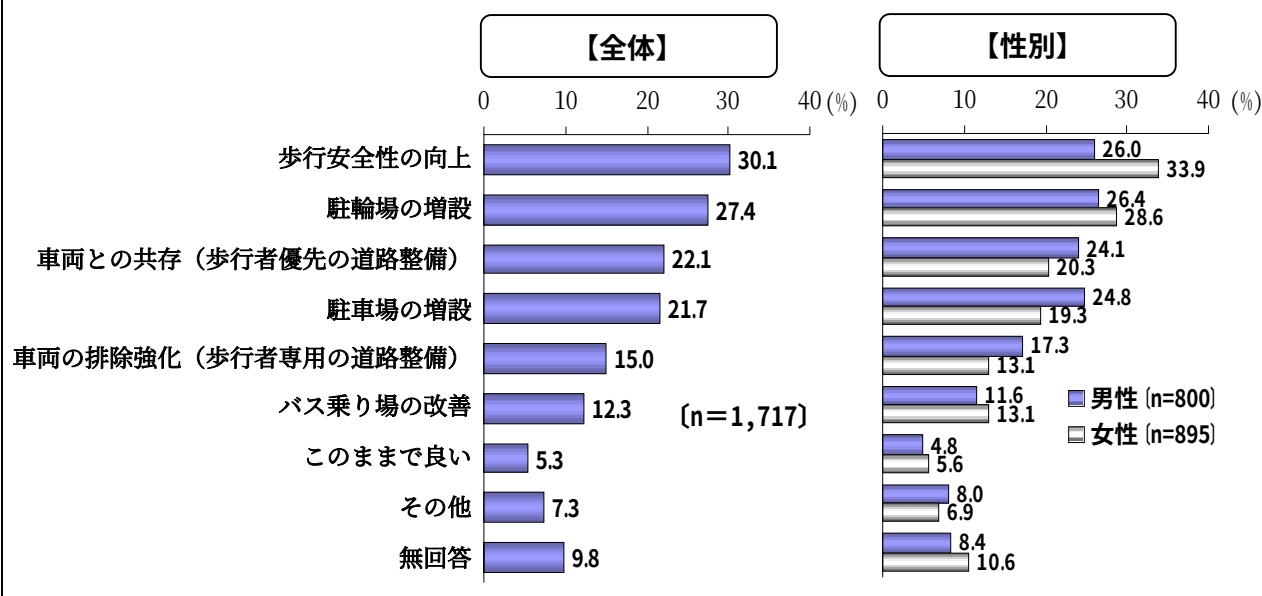
【性別】

女性の方が男性よりも高いものに、「電車・バスの料金体系」の8ポイント、「電車・バスの運行本数・運行時間の充実」の6ポイント差などがある。（図表6-9）

◇「歩行安全性の向上」が3割を超えトップ。続く「駐輪場の増設」は2割台半ばを超える

問42 JR八王子駅、西八王子駅、高尾駅、京王八王子駅等の駅周辺の交通環境について、あなたはどのような課題があると思いますか。(○は2つまで)

＜図表6-10＞ JR八王子駅等の駅周辺の交通環境の課題（複数回答）



市内にある駅周辺の交通環境の課題としては、「歩行安全性の向上」(30.1%)が3割を超え最も高く、これに僅差で「駐輪場の増設」(27.4%)が続く。このほか、「車両との共存（歩行者優先の道路整備）」(22.1%)と「駐車場の増設」(21.7%)が2割を超える。

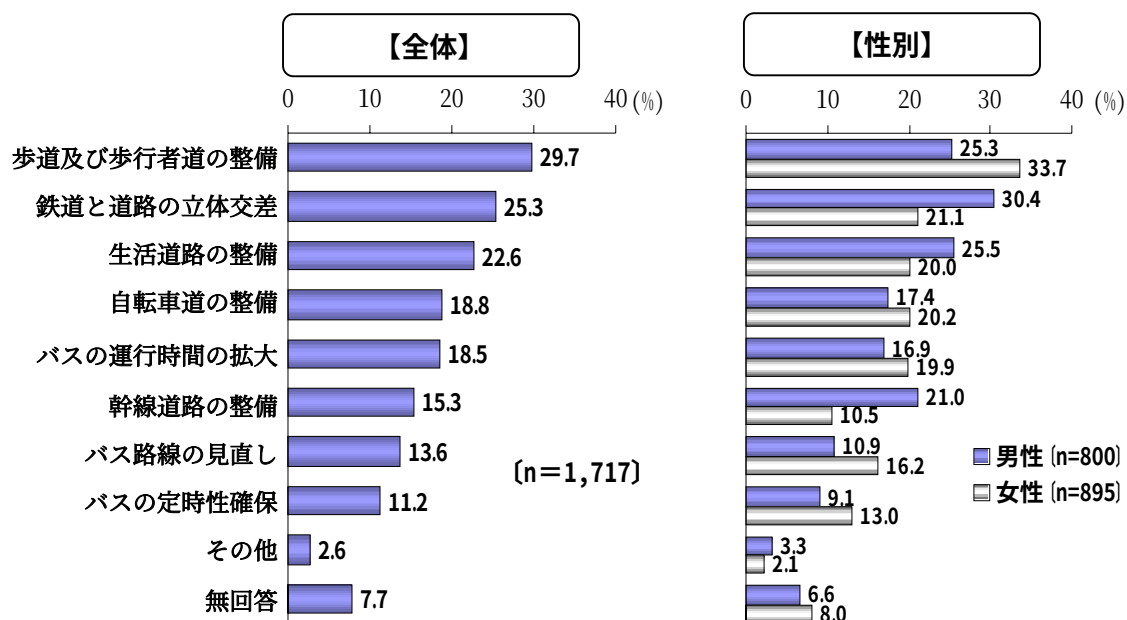
【性別】

「歩行安全性の向上」は女性の方が8ポイント高く、逆に、「駐車場の増設」は男性の方が6ポイント高率である。(図表6-10)

◇「歩道及び歩行者道の整備」が3割弱でトップ

問43 あなたが、今後の交通環境の整備に期待することは何ですか。(○は2つまで)

＜図表6-11＞今後の交通環境の整備に期待すること（複数回答）



今後の交通環境の整備に期待することとしては、「歩道及び歩行者道の整備」(29.7%)が最も高く3割弱である。次いで、「鉄道と道路の立体交差」(25.3%)が4人に1人、「生活道路の整備」(22.6%)「自転車道の整備」(18.8%)、「バスの運行時間の拡大」(18.5%)の3項目が2割前後である。

【性別】

男性の方が女性よりも高いものには、「幹線道路の整備」の11ポイント、「鉄道と道路の立体交差」の9ポイント、「生活道路の整備」の6ポイント差などがある。逆に、女性は「歩道及び歩行者道の整備」と「バス路線の見直し」で高く、前者で8ポイント、後者で5ポイントの差がある。(図表6-11)